

学校だより

さくらっ子

四日市市立桜小学校
令和2年7月21日
第9号



ふれあいまつり 7月28日(火)に開催します!



“児童委員会からお知らせです。7月28日にふれあいまつりがあります。
きょうだい学年で遊ぶよい機会ですので、みなさん楽しんでください!”

7月15日の給食時間に、担当の先生の指導のもと、児童委員会の6年生が全校放送で児童会行事「ふれあいまつり」のアピールをしました(写真左)。

また、メッセージを書き込んだ段ボール箱で作った衣装を身に着けて、児童委員会メンバーの5年生が北校舎を、6年生が南校舎を練り歩きました(写真下)。

ふれあいまつりは、「きょうだい学年での交流を通して、協力することの大切さや、友だちのよさに気づく」「高学年児童が主体的に活動する場を設定し、相手を思いやる気持ちや自尊感情を高める」ことをめざします。

内容は、ふれあい班で、以下のような校内のブースをまわり、協力してゲームの得点を獲得したり、クイズに答えたりします。

○ ペットボトルボーリング【会場:体育館】

- ・ ペットボトルをボーリングのピンのように並べ、空き缶を転がして倒すゲーム。倒れた本数が得点になります。

○ 輪投げ【会場:体育館】

- ・ 的をめがけて輪を投げて、入った数が得点になります。

○ ボール de チャレンジ【会場:体育館】

- ・ 5点・3点・2点の箱があり、チームの代表がボールを投げ、入った箱の得点(落ちて1点)がもらえます。

○ 紙飛行機的当て【会場:体育館】

- ・ 紙コップのタワーめがけて飛行機を飛ばして、倒れた紙コップの数が得点になります。

○ ストラックアウト【会場:さくらホール】

- ・ 1～9の数字が書かれた的をめがけてボールを投げます。

○ アルミ缶積み【会場:さくらホール】

- ・ チーム全員のリレー形式のゲーム。一人1缶を積み終えたら次の人と交代。時間内に積んだ本数が得点です。

○ 宝さがし【会場:さくらホール】

- ・ ブース内に隠されたカードを探す。時間内に見つけたカードに書かれた数を合わせた数が得点となります。



こんな時期だからこそ、感染防止に注意しつつ、子どもたちの主体的な活動を応援します!



「ふれあいまつり」感染防止対策について

1. 事前事後の手洗いを徹底します。
2. マスクを着用します。
3. 各会場の窓を開け、換気をします。
4. 密集状態をさけるために、学年部で回る時間をずらします。
1・6年生(1～2限目) 2・5年生(3～4限目) 3・4年生(5～6限目)
5. ゲームの待ち時間の密集を避けるために、「先生クイズ」を実施します。
6. 密着をできる限り避けるために、足形カードを床に貼り、離れて待つようにします。



2年生が、図工の時間に七夕飾りを作りました。どんな願い事をしたのかな？

願い事と言えば、将棋の世界で次々と記録を打ち立てている藤井聡太7段(18歳)が、あるイベントのインタビューで語った言葉を思い出します。

「将棋の神様がいたら、どんな願い事をしますか？」という問いに、同席した別の棋士は「すべて勝てますように」と答えました。同じ問いに対する藤井7段の答えが話題となりました。何と答えたのでしょうか？



写真は、図工の時間の様子です。さくらっ子は、豊かな発想で熱心に作品作りに取り組んでいます。活動中は、密集しないように、足形マークを踏んで順番待ちをしたり、席を離して座ったりしています。



「せっかく神様がいるのなら、1局お手合わせ(将棋の対戦)をお願いしたい」それが藤井7段の回答でした。

この言葉には、大きな自信とともに「もっと自分を磨きたい！強くなりたい！」といった強い探究心、向上心が感じられます。

子どもたちには、勉強でも運動でも夢中になって打ち込める何かを見つけて、自分を高めるように努力してほしいと思います。



さて、写真左は、高学年の算数の時間に、児童が前に出て自分の考えを説明しているところです。周りの友だちは、うなずいたり、「なるほど！」とつぶやいたりして聴いていました。

写真右の低学年の算数の時間でも、児童が前に出て説明しています。子どもたちには、図や表なども利用して、式の立て方や解き方などを他の人に伝える力を身に付けてほしいです。

ところで、右の授業では、1つの教室に2人の教師がついて学級全体の指導を行っています。このTT(ティームティーチング)と呼ばれる指導法では、2人が、全体指導と個別指導、児童への声かけなどの役割分担をしながら授業を展開します。

1学級の児童数が多い学年では、TTや教室を2つに分けての少人数授業など、よりきめ細かな指導を行っています。



地域の方の力をお借りして～安心・安全な環境を～



梅雨の晴れ間の7月16日。桜連合自治会会長の伊藤隆夫さんが、自走式草刈り機で、体育館周りの草刈りをしてくださいました。ありがとうございました。

桜南区の通学路にある信号待機場所で、下の写真左のようにガードレールがなく、高い段差になっているところがありました。転落すると危険なので、保護者や学校からの要望を受けて、連合自治会から働きかけていただき、下の写真右のように立派なパイプの柵が取り付けられました。これで、安心して信号を待つことができますね。

